

## 大船山・三俣山～(紅葉の九重)～

【報告者】I丸

【日時】2019年10月21～22日 【天候】曇りのち晴れ / 晴れ

【参加者】T橋・I丸

### 《コースタイム》

21日 8:15 一番水登山口 → 8:55 朽網分れ → 9:55 佐渡窪 → 12:00 御池 → 13:00 大船山山頂  
→ 13:40 段原 → 14:50 坊ガツル テント泊

22日 7:00 坊ガツル → 8:45 三俣山 南峰 → 10:30 北峰 → 10:50 西峰 → 11:15 諏蛾守越 →  
12:30 坊ガツル (テント撤収) → 14:20 鉾立峠 → 15:05 一番水登山口

### 《 報 告 》

働き方改革で、平日の休みが取れたT橋さんと紅葉で盛り上がっている九重山群を歩きました。登山者の少ないルートで、途中は、とても静かな山登りが出来ました。

**21日** 比較的登山者の少ない、九重山群の南側にある一番水登山口に到着。駐車場には、2台だけ車があった。思ったよりも雲が多くて山は見えなかった。

登山口から清水沢自然散策路があり、何となく分かりにくい所もあるが、とにかく沢沿いに登って行く。気持ち紅葉しているのか？傷んで茶色になっているのか？取り敢えず山の木々は、秋らしい色合いに変わっていた。佐渡窪の真ん中辺りから、今回のT橋さんお勧めルート、大船山南側への直登ルートへ入る。赤テープはあったが、見つけながら沢沿いを詰め行く。登山者とは合う事が無い。段々と傾斜がきつくなり、山頂辺りから人の声が聞こえ出した。

晴れ間も時々現れ、山頂近くに登り上がった時に、色付いた木々が見えた。おおー、素晴らしい紅葉ではないか！！御池まで下りる事に。しかし、狭い登山道は、登山者で右往左往の大騒ぎ。平日でも山へ登れる方々で一杯だった。御池では、湖面に紅葉が写り、ダブル紅葉で美しかった。

大船山山頂では、ドローンは飛んでいるし、尻にカメラを付けたカイトの様な物も飛んでいた。段原まで色付いた木々が続いており、久々に見る大船山の紅葉だった。

坊ガツルには、20張り以上のソロテントがあり、様々な形で珍しい。まだ早いので、法華院温泉へ温泉と買出しへ行く。私は、20年ぶりぐらいの入浴で、設備の変貌に感激した。買出しは、高かったのではほとんど買わなかった。

夜は、明るい月と満点の星で素晴らしかったが、私の新品自立式ツェルトは、結露だらけで難儀した。

**22日** 放射冷却の朝、寒い山々が美しい。三俣山への直登ルートを登る。途中、下山してきた登山者から「よく、このルートを登りますねえー。」と言われたが、T橋さんと「よく、ここを下るよね・・・」と言いつつ、急登を登る事1時間、南峰に到着。



お鉢の紅葉は、真っ盛りで、あちらこちらの岩場に登山客が見える。大賑わいの登山道は、離合するのも相手を待ったり待ってもらったりと大変。そんな中、「I丸さん？」と声を掛けられた。なんと、元会員の女性が旦那様と仲良く登山中であった。幸せそうで何よりです。と、次は、会員のE崎さんにも会った。坊ガツルに戻るまで登山者は多かった。 テントを撤収後、鉾立峠から一番水登山口までは、ほとんど人も居なく、静かな山歩きとなった。とてもいいルートで、距離は長くなるが、ゆっくりできるルートだと思った。今度は、初冠雪にでも行こうかな。

